

みんなで作る ひうちなだ 博物館



地域と自転車旅行者の交流空間
なみかた海の交流センター

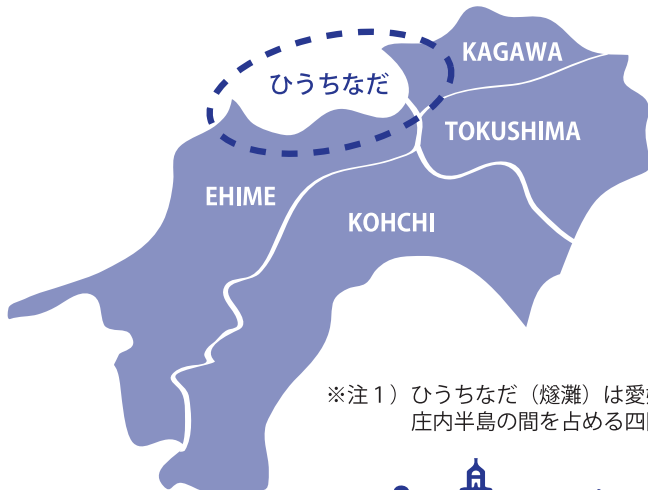
海の玄関口として栄えた「波方港」。港からの瀬戸内の眺めに加わった架橋の美は地域の宝物です。宝物を未来へつなごうと、残された港湾事務所ではじまっている「シクロサロン」。自転車・旅をキーワードに多様な人が集う交流空間づくりです。

シクロサロン VOL.4

自転車の旅でつなぐ世代と文化

日時 平成27年7月20日(月・祝) 14:00~15:30

会場 なみかた海の交流センター 参加費 無料 定員 20名



※注1) ひうちなだ(燧灘)は愛媛県の高縄半島と香川県の庄内半島の間を占める四国側の海域です。

しまなみ海道をおり、今治市臨海部を走るサイクリストが増えている。自然の砂浜が続くこの海域は「燧灘(ひうちなだ)」^{※注1)}と呼ばれる。戦後、工業用地造成のため埋め立てが進むも、一本、道を入ると、独特の空気感に包まれるルートが残る。今回はサイクリングでこのエリアの隠された魅力に迫る醍醐味を語り合います。



- ゲスト
- 越智 保緒 氏 (うずの鼻)
 - 小澤 潤 氏 (NPO 法人森からつづく道)
 - 渡部 由真 氏 (別子銅山 Jr マイスター)
 - 村上 雅之 (シクロツーリズムしまなみ)

こんな方の参加を待っています！

- しまなみ海道は走ったので、別ルートの魅力を探りたい
- 自転車のこと、旅のことを語り合いたい
- 自転車まちづくりに興味がある

〈お知らせ〉

シクロサロンは2つにテーマで定期的開催します。

- 自転車の旅でつなぐ世代と文化
- サイクリストへのおもてなし食と交流

告知

現在、しまなみ海道からつながる「燧灘(ひうちなだ)」を紹介するサイクリングマップの制作が進んでいます。このエリア、臨海工業地帯というイメージがありますが、長い歴史の中でつくられ、受け継がれてきた暮らしを辿るルートが存在します。住民が愛するルートを紹介するサイクリングマップの名称について、お寄せいただく機会とします。

